

たいにい・ぼっくすつうしん

Vol.60

令和2年
3月18日

奇しくも、ウイルスカラー。

新型コロナウイルスの影響による事業の縮小営業方針にご理解ご協力いただき感謝を申し上げます。社会的影響は初期段階のようで、今後も、事業の運営方針について判断をすべき時期がくると予測されますが、ご家族ご利用者様のお力添えになれるよう努めて参ります。

この2020年3月は、障がい福祉にとって大きな節目です。新型コロナウイルスにより小中高等学校が全国一斉休校するなか放課後等デイサービスは開業を要請された月であり、相模原殺傷事件の判決がでた月であり、川崎市障がい児就学訴訟裁判の判決がでた月であり、記憶に大きく残る月となりました。

通信も60号を数え、福祉事業開始から5年が経過したことを実感します。実は、毎月発行する通信の枠の色を決めるに際して、「この月は〇〇色」と、2年ほど前から月ごとに固定するようになりました。そして、3月は紫色。いつものように、枠の色の変更作業をしてみると、ウイルスを連想してしまうのではないですか…。

「紫色は結構好きな色！ラベンダーの色！」とウイルスを連想してしまった頭を左右に振って、気を取り直し、通信の作成に取り掛からせてもらいました。

たいにい
のようす

写真掲載の欄のため、内容を削除しております。

「UD デジタル 教科書体」にハマっています

通信の枠の色他に、昨年9月発行Vol53から使用しているフォントを変更したことにお気づきになられた方もいらっしゃるかと思います。きっかけは、管理者の使用しているパソコンを変更したことで、これまで使用していた表題のフォントが不明になってしまったことからです。これを機に、文のフォントも「UDデジタル教科書体」にしてみました。革命的に読みやすく、発達障がい児にやさしいとされるフォントの読み心地はいかがでしょう。

アルコール寄贈に感謝いたします

自助が優先の時期に、アルコール消毒液物品の寄贈がたくさんありました。感謝の気持ちでいっぱいです。大切に使用させていただきます。

4月の予定

子どもの日創作活動
※毎月のおやつ作りは中止します

4月 休業日

4日 5日
11日 12日
18日 19日
25日 26日
29日

